



はたららくネット



広報紙「はたららくネット」では、より多くの方々に障害のある方の就労について理解を深めていただけるように、積極的に障害者雇用に取り組んでいる事業者の取り組み事例を紹介しております。今号では、はたららくネット第52号で特集した株式会社ダイワ技術サービス様より、「働く障害のある方の座談会」を開催すると伺い、取材をさせていただきました。

●働く障害がある方の座談会 [株式会社ダイワ技術サービス様]

今回の座談会は、障害者雇用で働いている社員の方から、「普段は別々の部署で働いている障害のある社員同士で話をする機会を作りたい」という声が挙がったことから企画されました。座談会でお話のあった内容から、6つのテーマについてご紹介します。

参加者のご紹介

Aさん：入社2年目、10:00～16:00/週4日勤務、CADオペレーターと登記簿の入力を担当。障害は強迫性障害。「好きな食べ物は、ラーメン一択！音楽鑑賞、楽器演奏、ドライブなどが趣味です。ギターを弾きますが、最近エレキベースにもさわっています。」

Bさん：入社2年目、9:00～17:30/週4日勤務、CADオペレーターを担当。障害は不安障害。

「自分もラーメンが好きですが、パスタも好き、麺類が好きです。趣味は映画鑑賞。映画が好きすぎて学生時代に映画館で働いていました。」

Cさん：入社6年目、9:00～17:30/週3日勤務、官公庁への名刺置きを担当。障害はうつ病。

「カレーが好きで、岩沼にあるスリランカセンターによく行きます。趣味は読書で、歴史ものや心理学の本、推理小説をよく読んでいます。」

Dさん：入社5年目、9:30～16:50/週5日勤務、室内土質検査を担当。障害は双極性障害。

「嫌いな食べ物がないくらい何でも好きです。朝の連続テレビ小説が好きで、ここ数年録画して見続けていてレコーダーがいっぱいになってしまっています。」



株式会社ダイワ技術サービス 社屋

株式会社ダイワ技術サービス

事業内容：測量業、地質調査、設計等の建設関連業

雇用状況：身体障害者1名、精神障害者4名



CADオペレーターのAさん



CADオペレーターのBさん



営業担当のCさん



室内土質試験担当のDさん

※オブザーバーとして、ダイワ技術サービスの小野寺理事、はたらポート仙台の西村が同席しました。

テーマ1

応募の動機

Aさん：私は、はたらポート仙台から話を受けて、職場見学と実習に参加しました。CADは未経験でしたが、実習でCADに触れてみて、以前就労移行支援事業所の訓練で学んでいたウェブデザインやフォトショップ、イラストレーターを使った作業と似ているものを感じ、やりがいや面白さを感じました。それと担当してくれた小野寺さんの人柄も大きな要素でした。



Bさん：私もAさんと同じところがあります。自分は、通所していた就労移行支援事業所を通して見学・実習に参加しました。前職はデザイン会社で長く働いていて、実習でCADに触れた感覚がこれまでと同じように感じ、すんなり入っていくことができました。工業高校で建築を学びましたが、こちらの土建（土木建築）業界と近いものがあり、知識が役に立つ部分もありました。入社してから知ったのですが、同じ高校出身の先輩も働いていました。

Cさん：私も、はたらポート仙台からお話を聞き見学と実習に参加しました。自分は前に営業職で働いたことがあり、その時大変だったので営業の仕事と聞いた時は、正直なところ「もうあまりやりたくないなあ」と思いましたが、仕事の内容が名刺配りということで、体験してみたら車で行く場所も知っている所が多く、意外とスムーズに仕事ができたといいこともあって応募しました。

Dさん：私の場合は、通っていた就労移行支援事業所を通して見学・実習に参加しました。自分はパソコンが出来ず、どちらかという力仕事が向いているとっていて、体験してみたら、まあまあ力のいる作業でした。入社してみて、とても忙しいというのが分かったのですが、その時は忙しさを考えず、やってみようかなと思い応募しました。今は、20kgの土嚢をよく運んでいます（笑）。

解説 はたらポート仙台の支援 ～職場見学、応募見極め実習のコーディネート～

- ▶ 求人周知… はたらポート仙台に登録している就労移行支援事業所に企業の求人情報を周知します。
- ▶ 企業見学会… 求人に興味がある方々を対象に、実際の作業や職場環境を見学していただきます。
- ▶ 応募見極め実習… 見学会後、応募を検討している方々を対象に採用した場合と同様の業務を数日間体験していただき、自分に合った職務内容・職場環境かを確認していただいています。

テーマ2

仕事を覚えるために役立ったこと、工夫していること

Aさん：自分で判断してはいけないラインを決めています。自分で判断して良いラインでは、ギリギリまで自分で調べたり試したりします。そうすると人に聞くより覚えやすいし頭に入ってくるんです。勝手に判断してはいけないラインに入ったら、手の空いている方や仕事を任せてくれている方に出来るだけ遠慮なく聞くのがベストです。

Bさん：イラストレーターとフォトショップを学んだ経験が、CADの仕事に役立ちました。工夫していることは、顔と名前を覚える時にその方の得意な業務と一緒に覚えておき、分からないことがあった時は、その業務を得意としている方にすぐに聞くようにしていることです。

Cさん：名刺置きで回る場所については、元々ある程度の知識があったので、それが役立ちました。時間に余裕がある時には新しい道を通ってみるなど工夫することで、走行時間が短くなっています。

Dさん：仕事をなかなか覚えられないこともあって、何回でも聞くこと、忘れないようメモをすることを心がけています。私が担当している業務では、作業のやり方の変更や約束ごと、禁止ごとなどがとても多いのですが、聞いたりメモしたりすることで自然に身につけてきていると思います。



Aさん:私も教えて貰ったことは、後から見返せるように必ずメモしています。メモを取ることで「これ教えたよね」と言われることもなくなりますし。

Dさん:ここの職場は、忙しそうにしているでも教えてくれるので助かります。

テーマ3 体調の維持・管理

Aさん:体調が悪い時は、横になって回復を試みますが、それでも回復しない時は頓服薬を飲んでます。家族や友人、はたらポート仙台に相談することもあります。また、睡眠は大事です。早く寝ると次の日は身体が軽くなりますし、身体が軽いと気持ちも軽くなります。規則正しい生活が体調維持には大切ですが、入社してからはそれ以前より規則正しい生活が送れていると感じています。

Bさん:私は日によって体調に波があるので、必要時は頓服薬を飲み、落ち着いてから仕事をしています。それでも回復しない時は仕事を休んだり、公共交通機関が辛い時は、職場まで往復1時間以上かけて歩いたりします。最近、測量などの立ち作業が業務に加わったため、歩くことで体力がついて良かったと感じています。

Cさん:私の場合、春先に体調を崩し、その後次第に回復するという波があります。睡眠の状態が良くない時は、職場に相談し出勤日を変更してもらうなどしています。Aさんと同様、睡眠や規則正しい生活が大事と感じていて、仕事の前日は9時間～10時間くらい睡眠をとるようにしています。また、眠りに入れなくても横になって休みます。

Dさん:私は、睡眠もとれていて食欲もあり、今は大きな問題はありません。食事は野菜を摂るなど健康に気をつけています。

Aさん:病院に行く時は、主治医に伝えたいことや相談したいことを事前にスマホにメモしています。これだけは話しておこうということを最初に話すなど、優先順位もつけています。

Bさん:私もスマホにメモして行きます。通院している病院が多いので、薬の飲み合わせも相談しています。

Cさん:私は、平日の混んでいない時間帯を選んで先生に話を聞いてもらえるようにしています。ただ、帰宅後に妻から「どうだったの?」と聞かれて、聞き忘れたと気づくことがあるので、皆さんのようにスマホにメモして行けば良いんだなと思いました。

Dさん:私の通っている病院は2人体制の診察で、当日どちらの先生の診察になるのかわかりません。どちらの先生になっても良いように伝えることを簡潔にメモして出かけ、通院の結果もメモに残しています。



テーマ4 仕事をしていて大変だと感じること

Aさん:仕事を休んだ場合は有給休暇が使えますが、有給休暇が足りなくなると欠勤になってしまいます。良くも悪くも、それが社会で働くということなのだと感じています。

Bさん:私の場合は体調面です。体調の波に合わせて服薬量を調整していますが、服薬量によって眠気が出たり不眠になったりといった副作用があり、それが難しいと感じています。また、最近は外での仕事も多く、いつでも薬を飲むかなど、薬の飲み方にも工夫が必要だと感じています。

Cさん:私は車の運転をする仕事なので、どうしても事故に気をつけなければならないので、それが大変だと感じています。

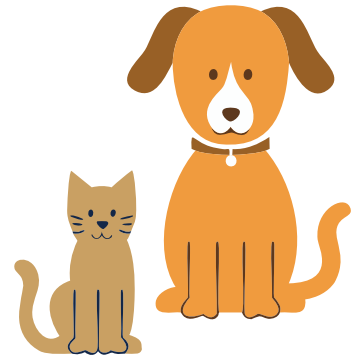
Dさん:私の場合、定期的な仕事とたまに来る仕事とがあるのですが、最近、想定外に仕事が増えています。自分の部署では土質試験をしていてそのための試料が届くのですが、追加があったり一度に大量に届いたりして、工期がある仕事なので大変です。部署のみんなが一丸となって協力してやっています。



テーマ5

休日の過ごし方、リフレッシュ方法

- Aさん**：私のリフレッシュ方法は、通勤時に車を運転しながら好きな音楽を聴くことです。通勤時間を上手くりフレッシュのためにあてられていると思います。
- Bさん**：私は映画鑑賞が好きで、休日は映画館で映画を観るなどして気分転換をしています。
- Cさん**：私はお酒を飲むのが好きです。こればかりは止められません。お酒をちょっと飲みながら歴史物の本や推理小説を読んでいます。
- Dさん**：私はテレビを観るのが好きで、撮り溜めた朝の連続テレビ小説やお笑いの特番などを横になって観ます。私の実家では犬を飼っていて、実家に帰った時に犬に癒されるのも楽しみです。
- Aさん**：羨ましいですね。私は猫が好きなので、家族を説得して猫を飼いたいと思っています。
- Cさん**：私の家では猫を2匹飼っていて、疲れて帰ってきた時にお迎えに出て来てくれます。



テーマ6

働いてよかったと思うこと

- Aさん**：お昼を食べている時など、「自分で稼いだお金で食べられているんだなあ」と実感しています。働いて得たお金で趣味のものを買ったり美味しいものを食べたりしますが、そのような時に、働いて良かったと思うし、モチベーションにも繋がります。
- Bさん**：私もやはり、お給料を貰えるようになったことが一番ですね。お金のない時期も続いていたので、今は、一日三食食べられていることが嬉しいです。
- Cさん**：お給料もそうですが、自分のやった仕事が形になったときや会社の業績に結びついたと小野寺さんから教えて頂いたときに「会社に貢献できているんだな」と実感することが出来て、モチベーションになっています。
- Aさん**：今も思い出すのですが、採用面接で発言した際、ある面接官から「君、前向きだね」と言ってくれたことが嬉しかったです。また、その方は業務の合間に、私だけではなく他の方の席も回って「最近、どう？」と声を掛けてくださるような方で有難いです。
- Bさん**：私たちのような精神疾患は外から見て理解してもらうことが難しいと思うのですが、この会社では、自分のことを理解してくれる方が居てくれることが有難いです。
- Cさん**：営業部の皆さんも、何も言わないですが理解して下さっていると感じます。
- Dさん**：仕事をしていて「やるねえ」「良く出来たね」とお声掛けをいただいた時、認めてもらえているのだと感じて嬉しいです。



ダイワ技術サービスの皆さん、ありがとうございました。

発行：仙台市障害者就労支援センター「はたらポート仙台」

(指定管理者：社会福祉法人仙台市障害者福祉協会)

住所：仙台市泉区泉中央2丁目1-1 泉区役所東庁舎5階

電話：022-772-5517 FAX：022-772-5519

Mail：info@sendai-wsc.jp HP：https://www.sendai-wsc.jp

